



# 『キャリア教育のウソ』から考える、 地方大学での課題と実践



本シンポジウムは、キャリア教育論の第一人者である児美川孝一郎先生や、地方大学の採用・キャリア教育に精通している平尾元彦先生をお招きし、「地方の大学が行うべきキャリア教育とは何か」を考えます。久しくキャリア教育の重要性が叫ばれていますが、そもそも何をキャリア教育の到達点とするか、いかに実践へと反映させるかといった問題に関して、多くの教育現場は手探りでやっているのが現状ではないでしょうか。

そこで今回は、地方の大学特有の課題を整理・共有し、児美川先生のキャリア教育に対する理念を基に、どのようにしてそれらの課題を解決していくべきかについて、議論を深めます。



児美川 孝一郎 氏  
(こみかわ・こういちろう)

- 法政大学キャリアデザイン学部教授
- 教育開発支援機構FD推進センター長

1963年生まれ。東京大学大学院教育学研究科博士課程を経て、1996年法政大学文学部専任講師。2003年よりキャリアデザイン学部に移籍、2006年より現職。専攻は、教育学(青年期教育、キャリア教育)。日本教育学会理事、日本キャリアデザイン学会副会長。著書に、『権利としてのキャリア教育』(明石書店)、『若者はなぜ「就職」できなくなったのか』(日本図書センター)、『「親活」の非ススム』(徳間書店)、『キャリア教育のウソ』(ちくまプリマー新書)等。

## プログラム

- 13:00~13:05 開会挨拶
- 13:05~14:05 基調講演  
○講師：児美川 孝一郎氏(法政大学キャリアデザイン学部教授)
- 14:05~14:35 基調講演へのコメント及び地方大学のキャリア教育の実践、課題に関する報告  
○コメンテーター：平尾 元彦氏(山口大学学生支援センター教授)
- 14:35~14:50 休憩
- 14:50~16:00 パネルディスカッション  
○パネリスト：児美川 孝一郎氏  
平尾 元彦氏  
木村 公俊氏(TOTOインフォム株式会社)  
木村 健二(下関市立大学経済学部長)  
○司会・進行：森山 智彦(下関市立大学キャリア教育特任教員)

入場無料

平成26年

11/29 13:00~16:00 土

会場

下関市立大学本館I棟2階  
I-206教室

■JR下関駅から

サンデンバス北浦線（3番のりば）にて  
山の田循環・新垢田・横野・吉母港・川棚温泉行きに  
乗車（約25分）、山の田バス停下車徒歩3分。

■JR幡生駅から

徒歩約20分。タクシー利用約5分。

■JR新幹線 新下関駅から

サンデンバス川中豊町線乗車、大学町二丁目バス停下車  
徒歩1分。タクシー利用約10分。



〒751-8510 山口県下関市大学町二丁目1番1号  
(代表)TEL.083-252-0288 (代表)FAX.083-252-8099  
<http://www.shimonoseki-cu.ac.jp/>

※駐車場に限りがあります。講演会当日はできるだけ公共交通機関をご利用のうえ、ご来学くださいますようお願い致します。

お申し込み方法 / お問い合わせ先

下記のいずれかの方法により、お申し込み下さい。  
(事前のお申し込みがない場合でも、当日参加は可能です。)

■FAXでのお申し込み

参加申込書にご記入のうえ、右記のFAX番号に送信してください。

■メールでのお申し込み

タイトルを「キャリア形成シンポジウム申し込み」とし、参加申込書の内容をご記入のうえ、右記のメールアドレスに送信してください。

お申し込み / お問い合わせ先

下関市立大学 キャリアセンター  
TEL:083-252-0313 FAX:083-254-3653  
E-mail: shusyoku@shimonoseki-cu.ac.jp

申込締切日:平成26年11月27日(木)

参加申込書

氏名	フリガナ	所属・部署名	
E-mail		TEL	
住所		当日の交通手段	どちらかに○をおつけください。公共交通機関 ・ 車

参加申込書

氏名	フリガナ	所属・部署名	
E-mail		TEL	
住所		当日の交通手段	どちらかに○をおつけください。公共交通機関 ・ 車